

## 三浦工業株式会社

東京本社／東京都港区高輪 2 丁目 15-35 〒108-0074

松山本社／松山市堀江町 7 番地 〒799-2696

URL: <https://www.miuraz.co.jp>

発行日 2023 年 12 月 19 日

**低温循環型冷水装置「CR シリーズ」をモデルチェンジ  
～CR-K 型を 10 月 1 日より販売開始～**

産業用ボイラのトップメーカーである三浦工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：宮内大介）は、食品工場向けの低温循環型冷水装置「CR シリーズ」のモデルチェンジ機として CR-K 型を 2023 年 10 月 1 日より販売開始しました。



低温循環型冷水装置 CR-K 型

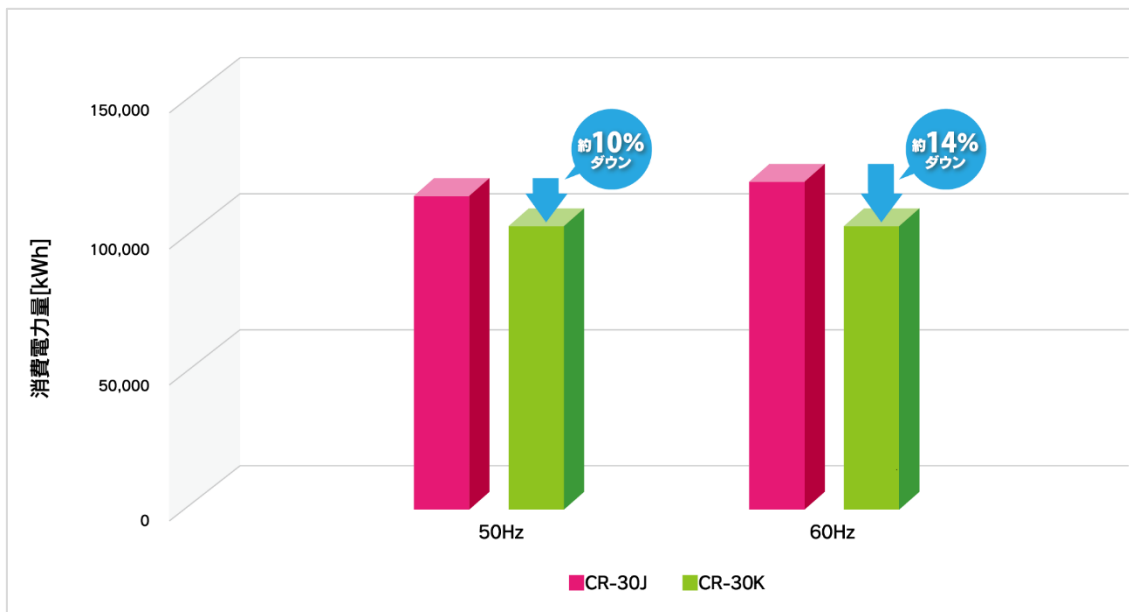
**開発の背景**

1996 年より販売を開始し、多くのお客様にご愛顧いただいている低温循環型冷水装置「CR シリーズ」は、2016 年に食材や異物による詰まりに強い熱交換器を搭載し、省エネ性能を向上した CR-J 型※<sup>1</sup>として販売しています。近年の更なる環境問題の高まりを受け、省エネ性能の向上と、従来機より地球温暖化係数（以下、GWP という。）を約 33% 低減する R448A 冷媒を搭載した CR-K 型へとモデルチェンジを行い、販売を開始しました。

## CR-K 型の特長

### 環境にも優しい省エネ設計

膨張弁の独自制御により、水温、インバータ冷凍機の運転周波数に応じて運転冷媒圧力を変化させる高効率運転を行います。また、循環ポンプにインバータ制御を採用し、最適な流量制御と効率化運転による省エネ制御を搭載し、目標水温到達に循環ポンプの運転周波数を低減させることで、トータルの消費電力量を 50Hz 地域で 10%<sup>※2</sup>、60Hz 地域で 14%<sup>※2</sup> 削減し、ランニングコスト低減を実現しました。



### GWP が従来機種と比べて約 33%低い R448A 冷媒を搭載

GWP が従来機種種の冷媒 R404A と比べて約 64%、R410A と比べて約 33%低い R448A 冷媒を搭載しました。R448A 冷媒はフロン排出抑制法で定められた、冷凍機で使用するフロンガスの 2025 年度 GWP 目標値である 1500 以下を達成しているため、従来冷媒と比べてメンテナンス時の冷媒や冷媒関連部品の流通性が良く、安心して装置をご使用いただけます。



## 仕様

名称	低温循環型冷水装置		
型式	CR-8K	CR-16K	CR-30K
冷却能力	19.76kW	41.89kW	69.74kW

外気温度 32℃、冷水出口温度 1℃の場合の値です。

※1 2016/08/30 低温循環型冷水装置「CRシリーズ」をモデルチェンジ

<https://www.miuraz.co.jp/news/newsrelease/2016/818.php>

※2 自社比較による

▼ウェブサイトはこちら▼

<https://www.miuraz.co.jp/product/food/chilledwater/cr.html>

▼お問い合わせ先

三浦工業株式会社 ブランド企画室

TEL : 089-979-7019 FAX : 089-979-7126

Mail: [info\\_miuraz@miuraz.co.jp](mailto:info_miuraz@miuraz.co.jp)